

科目ナンバリング		U-LAS22 20004 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II B F2155 Intermediate French B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 西本 希呼				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<フランス中級文法・中級購読>									
<p>本演習ではリチャード・ドーキンス著の『世界の秘密』のフランス語版(主に後半)を読み進め、科学や芸術が生まれるきっかけでもある日常生活の小さな疑問や発見に目を向けます。(授業時間の前半では文法の復習と強化を行います)</p> <p>授業で取り扱う議題は大きく次の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 常識とは何かー自分の常識、他人の非常識 (2) 人はなぜ学ぶのか、大学での学びの場とは何かー「エリート」の品格 (3) 科学って何? 科学はどういうきっかけから生まれてくるのか? (4) 国際社会の平和構築に自分は何ができるのかー今自分にできることを問う <p>本演習は、専門・関心領域、出身、部活やサークル、趣味の異なる様々な個人史を持つ学生や講師と議論を行い、心の器と閾値を広げ、自分に自信を持って社会に出るための学びの場と空間となることを目指します。</p>									
[到達目標]									
<p>本演習の主な目標は、(1) フランス語文法の理解をより深め語彙力や表現力を増やすこと、(2) リスニング力を強化とある程度分量の多いフランス語の文書から辞書や様々な媒体を駆使して理解する総合的な読解力(3) 一つの事象を、多角的視点で考察し議論する能力を培うことです。本演習はフランス語の語学実用能力のみならず、自分の専門や関心領域を飛び越えた双方向コミュニケーションや議論を通じて知の相乗効果となる場とし、心の器や閾値の広い人間へと成長する学びの場と空間となることを目指します。</p>									
[授業計画と内容]									
<p>指定教科書に沿って、毎回フランス語文法の再復習と強化を行います。購読するテキストは授業中に配布します。履修確定後の3回目以後はやや文法の復習のスピードを上げます。</p> <p>「」は参考図書にあげている、La magie de la realite (文字化け防止のためアクサン記号略)の本の前半の内容です。読む箇所を配布します。分量が多いので本の後半の中から適宜読む箇所を抜粋します。本の購入は任意です。日本語訳持参・参照しても問題ありません。</p> <p>前期と購読する本は同じですが、読む箇所が異なります。</p> <p>文法項目は指定教科書に沿っています。指定教科書に沿って、文法の復習を90分のうち25分くらい行います。指定教科書はすべてのページを復習に使うので購入してください。</p> <p>(1) 授業オリエンテーション、教科書について(購読で読む本と文法解説に使う教科書について)、直接法現在、複合過去、半過去、単純未来の復習</p>									
----- フランス語II B F2155(2)へ続く -----									

フランス語II B F2155(2)

- (2) 「すべてはいつどうやって始まったのだろうか? (1) アフリカ神話、ギリシャ神話」
(3) 「すべてはいつどうやって始まったのだろうか? (2) 観測可能な宇宙について、ビッグバン、倍音について」
(4) 「いるのは私たちだけなのか? (1) 悪魔、精霊、幽霊、地球外生命」
(5) 「いるのは私たちだけなのか? (1) 金縛り、過誤記憶、認知・記憶の仕組み」 プルースト「失われた時を求めて」をテーマや参考にした作品紹介
(6) 「本当のところほかの惑星に生命はあるのか? (1)」
(7) 「本当のところほかの惑星に生命はあるのか? (2) ゴルディロックスを探して」
(8) 「地震とはなんだろう? (1) -もしも地震が起きたら」
(9) 「地震とはなんだろう? (2) 地震に関する様々な地域の神話」
(10) 「なぜ悪いことは起こるのだろうか? (1) 善悪とは? 正義とは何?」
(11) 「なぜ悪いことは起こるのだろうか? (2) なぜ何かが起こるのか? 失敗する可能性があることは失敗する、様々な法則や仮説や思想」
(12) 「なぜ悪いことは起こるのだろうか? (3) 運、確率、原因、ポリアンナとパラノイア」
(13) 「奇跡とは何だろう? (1) 都市伝説、噂、偶然」
(14) 「奇跡とは何だろう? (2) 話の尾びれ、奇跡について考える良い方法」
(15) フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

平常点（授業への参加、出席コメントシート、作文、書き取り、リスニング） 60%
注）授業はフランス語の語学のみならずフランス語圏の文化教養や映画鑑賞、学術的視野を広げるための幅広い分野や内容を取り扱うが、「語学は技術習得」であるため出席に意義があるので出席は重視する。（病気・怪我・全国大会出場その他特質すべき個別の事情は配慮するので都度相談には応じる。）

期末レポート 40%

（簡単なリスニング・シャドーイング・ディクテーションの期末試験を実施する可能性がある）
レポート課題はフランス語の正確さや学術的正確さだけでなく、主体性、積極性、独自性を重視します。各自自分の調べたいことに取り組み、それを第三者にわかりやすく楽しく伝える作品（レポート）を作成してください。レポートの詳細は授業オリエンテーションの際に簡単に説明し授業期間中の中盤の比較的早い段階にお知らせします。

【教科書】

高橋百代, 林 宏和, Cédric YAHYAOU, Brigitte HORI 著 『ワークブック付 場面で学ぶフランス語 2 [三訂版]』 (三修社, 2023年) ISBN: 978-4-384-23214-1 C1085 (三訂版です。出版年や版に注意して購入してください。)

【参考書等】

(参考書)

Richard Dawkins 『La magie de la realite』 (HO Illustrated édition, 2018) ISBN: 978-2845473348 (こちら、毎週授業中に読みますが、読む箇所を配布します。オーディオ版の購入可能)
リチャード・ドーキンス 『ドーキンス博士が教える「世界の秘密」』 (早川書房, 2012) ISBN: 9784152093462 (フランス語で読む本の日本語版です。大型版)
9781451675047 『The Magic of Reality: How We Know What's Really True』 (Free Press; Reprint版, 2012) ISBN: 978-1451675047 (フランス語で読む本の英語版です。ペーパーブック、英語のオーディオやKindle版もあります。)
熊倉良子 / 田中善英 / 福田(寺嶋)美雪 / プピダミアン / 渡邊修吾 『レヴォリューション II』 (朝日出版社) ISBN: 978-4-255-35251-0 (中級文法の補足資料として)

フランス語II B F2155(3)へ続く

フランス語II B F2155(3)

[授業外学修（予習・復習）等]

指定教科書の文法の本は簡単なので予習しておいてください。購読がメインなので文法の復習のために指定教科書を使用しますが、多くの映像資料を見たり、購読に授業時間を使うためにも、文法復習のための教科書は事前に復習し演習問題をやってきてください。そうすることで、購読するテキストはとても読みやすくなります。テキストに出てくる文法事項は適宜説明します。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]